

auレピータ

ユーザガイド



auレピータ ユーザガイド

■はじめに

本製品をご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、本書を読んだ後も大切に保管してください。

■安全にお使いいただくために

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

●表示の説明

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合に人が死亡または重症を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合に人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合に人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の例

	注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中やその近傍に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意・発火注意)が描かれています。
	禁止の行為を告げるものです。図の中やその近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は一般禁止・分解禁止)が描かれています。
	強制事項であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な強制内容(左図の場合は一般指示・電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

⚠ 危険

	必ず付属のACアダプタを使用し、商用電源(AC100V)以外で使用しないでください。さらに、ACアダプタは、高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、直射日光の当たる場所など)で使用しないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体を高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、直射日光の当たる場所など)で使用しないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体及び付属品を電子レンジや高压容器などの中に入れてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体及び付属品を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体及び付属品の接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体及び付属品の隙間や通気口から内部に液体や導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が入らないようにしてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
	本体付属のACアダプタを電源コンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のものをなどを接触させないでください。火災・感電・障害・故障の原因となります。
	付属品のACケーブルを首や体に巻かないでください。けがの原因となります。
	加工したり、重いものをのせたり、窓やドアにはさみ込んだりして電源コードを傷つけないでください。電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。また、熱器具に近づけたり、過熱したりしないでください。電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。万一、コードが傷んだら、すぐに電源プラグを抜き、問合せ窓口に変換をご依頼ください。
	本体及び付属品を分解したり、改造したり、お客様による修理などをしないでください。故障・発火・感電・けがの原因となります。また、改造は電波法違反になります。
	ガソリンなどの引火性ガスが発生する場所では使用しないでください。ガスに引火する恐れがあります。

⚠ 警告

	指定された専用のACケーブル、ACアダプタを使ってください。本書に記載されている付属品のACケーブル、ACアダプタを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。ACケーブル、ACアダプタは本製品専用品であり、本製品以外には使用しないでください。
	指定された電源電圧で使用してください。誤って指定されたものと異なる電源電圧を使用すると、火災や感電の原因となります。
	電源コンセントや配線機器の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
	本体及び付属品を落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。
	本体及び付属品は屋外で雷鳴が聞こえたときは電源コードやケーブルに触れないでください。落雷による感電などの恐れがあります。
	水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れ手での使用は絶対しないでください。故障・感電の原因となります。

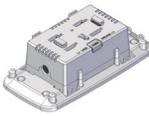
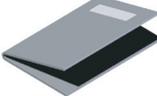
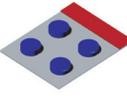
	本体及び付属品に水などの液体をかけたりしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万が一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。発熱・発火・故障の原因となります。
	電源プラグについたほこりは拭い去ってください。発熱・発火・故障・感電の原因となります。
	本体及び付属品の上に物を置いたり乗ったりしないでください。倒れたり落下すること、けがの原因となります。また、重量で外装が変形し、内部部品が破損すると発熱・発火・故障の原因となります。
	本体及びACアダプタに長時間人体が触れたままにならないようにしてください。火傷・障害の原因となります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発熱・感電の原因となります。また、痛んだ電源プラグやゆるんだ電源コンセントは使用しないでください。
	本体を横に倒した状態で使用しないでください。発熱・故障の原因となります。
	落下などにより破損し、機器内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。
	高精度な電子機器の近くで使用しないでください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例：ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知機・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)
	メンテナンス用ポートに導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が入らないようにしてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

注意

	使用中に煙が出たり、異臭や異音、過剰な発熱などの異常が起きたときは、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いて、すぐにご使用をやめてください。
	本体及び付属品は高温になる所(火のそば、ストーブの近くなど)、極端に低温になる所、油煙・湿気・ほこりの多い所に置かないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。また、外装などが変形する原因ともなりますのでご注意ください。
	本体及び付属品は、温度5～35℃、湿度5～95%の結露しない屋内でご使用ください。屋外での使用は故障の原因となります。
	本体及び付属品の周辺に物を置く、布で覆う、シールを張るなどにより放熱を妨げないでください。発熱・発火・故障の原因となります。また、外装などが変形する原因ともなりますのでご注意ください。
	装置を清掃する場合には、シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。故障の原因となります。清掃には、水気のない布を使用してください。
	本体及び付属品をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。
	付属品をむやみにはずしたり、本体の電源プラグをむやみに抜き差ししないでください。故障の原因となります。
	電源プラグを接続した状態で移動させないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となります。また、引っかかって、けがの原因となることがあります。

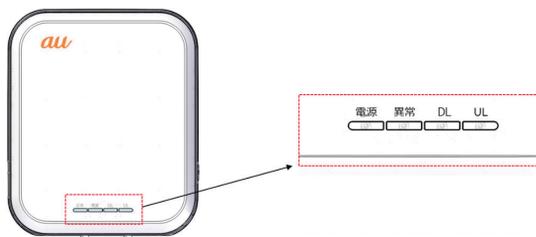
	長期間使用しないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。通電状態で の放置・保管は、絶縁劣化・ろう電などによる発熱・発火・火災の原因となります。
	本体及び付属品を日本以外の国、地域で使用しないでください。
	本体や付属品のラベルを剥がさないでください。
	乳幼児の手が届く場所には置かないでください。誤って落下し、けがの原因となる場合が あります。
	万が一、本体及び付属品に異常が認められた場合、本製品の使用を中止し、お客様窓口ま で御連絡ください。
	本体及び付属品に使用されているゴム材質はまれに変色することがありますので、ご注意 ください。
	スタンド部に滑り止め用のゴムを取り付けています。ゴム及びゴムとの接触面がまれに変 色することがあります。接触面にご注意ください。
	耐震ジェルを使用した場合、接着面に変色・剥がれが生じることがあります。接着面にご 注意ください。
	設置位置を任意に変えないでください。製品の性能変化が生じる可能性があります。
	電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところ に置かないでください（電子レンジ、電磁調理器、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、 電気こたつ、インバータエアコン、無線LAN装置など）。テレビ、ラジオなどに近いとテ レビ画面が乱れたり、受信障害の原因となる場合があります。
	本体や付属品に触れて、皮膚に異常を感じたときは、皮膚科専門医へご相談ください。長 時間接触した場合やお客様の体質・体調によってはかゆみ、かぶれ、湿疹などを生じる場 合があります。本製品の材料や表面処理については「9. 製品仕様」をご参照ください。

1. 構成品

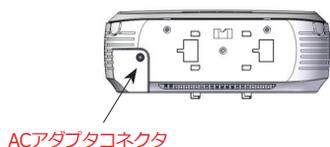
			
本体	スタンド	ACアダプタ	ACケーブル
1台	1台	1個	1個
			
固定ネジSet	ユーザーガイド	耐震ジェル（別途構成品）	
4個	1部	1Set（4個）	

※ 固定ネジSetは壁面設置するときだけ使います。

2. 本体名称の説明

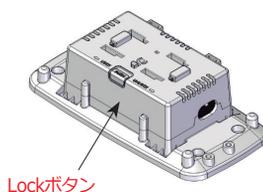


[図1] 前面のLEDランプ



ACアダプタコネクタ

[図2] 本体の床面

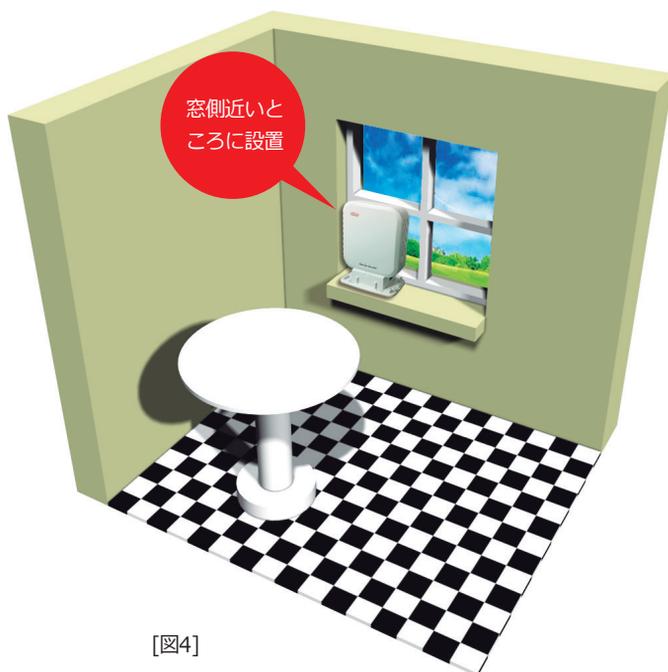


Lockボタン

[図3] スタンド

3. 設置に必要なスペース

* 本装置は室外の見える窓側に近いところに設置し、装置の前面部が室内を向けるようにしてください。



[図4]

- * [図5] のとおりに左右、上部にスペースを空けてください。
- * 装置の前方と後方には物を置かないでください。前方及び後方に障害物がある場合、送信・受信に影響を及ぼすことがあります。
- * 前後29 cm, 左右20cmと上部20cmはスペースを空けてください。スペースを確保できない場合、発熱の危険があります。
- * 設置後も上記の条件を維持してください

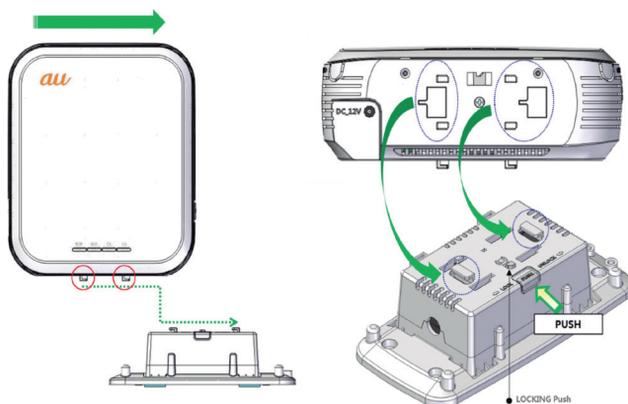


[図5] 設置に必要なスペース

4. 起動方法

① スタンドと本体の取り付けと取り外し

- * 本体をスタンドに設置するときは、[カチッ]と音がするまで、矢印の方向に移動させます。
- * スタンドのLockボタンの位置が下がっていること（初期状態）を確認してください。

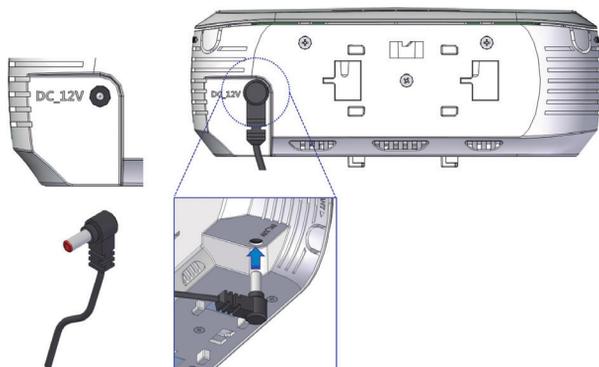


[図6] スタンドの取り付け方法

- * ACアダプタコネクタを取り外した後、スタンドを解除してください。
- * スタンドのLockボタンを押し上げた状態(Unlock状態)で、本体を矢印の方向に移動させます。

② ACアダプタコネクタの接続

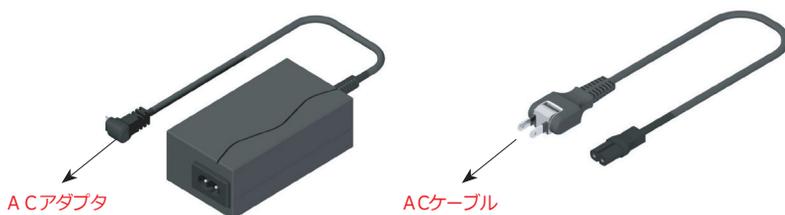
* 本体にDCコネクタを接続します。



[図7] DCアダプタコネクタの接続方法

③ ACケーブルの接続

* ACアダプタにACケーブルコネクタを接続します。



[図8] ACアダプタとACケーブル

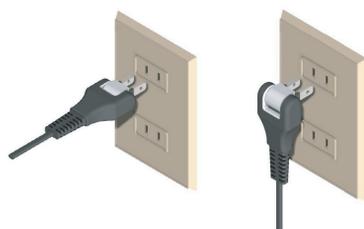


警告 本体と電源ケーブル接続

- * 本体にACアダプタコネクタを接続する際は、ACアダプタの電源プラグは電源コンセントに接続しないでください。故障または感電の原因になります。
- * ACアダプタコネクタを接続する場合、無理矢理に曲げたり、重いものに押されてケーブルに傷が付かないように注意してください。
- * ACアダプタの電源プラグを電源コンセントから取り外すときは、必ず電源プラグ部分を持って取り外してください。

④ 電源投入

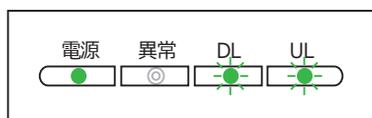
- * ACアダプタの設置及び固定が完了した後、ACケーブルの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
- * AC100V、最大消費電力20Wまで使用できることを確認のうえ使用してください。
- * 本体に電源スイッチはなく、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントに差し込んだ時点で本体に電源が入ります。



[図9] ACプラグの形状

⑤ 起動確認

* ACケーブルのACプラグを電源コンセントに差し込むと、[図10]のように本体前面のLEDディスプレイのランプが全て点灯し、約15秒後に点滅して起動の準備が始まります。約40秒後に電源ランプが点灯状態になったら、サービスが開始されます。電源LEDの点灯後、最大5分間DLとUL LEDランプが点滅します。



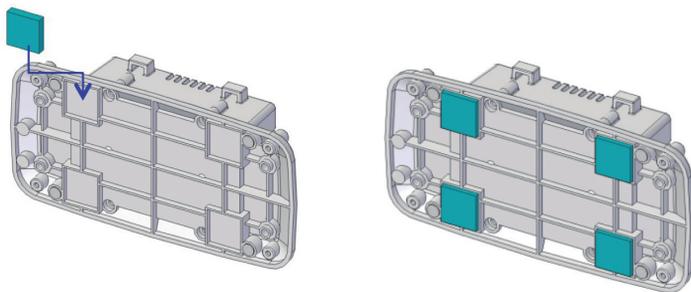
[図10] 電源投入後、5分以内、DL LEDとUL LEDランプの点滅



[図11] 5分後、電源LEDの点灯

5. 耐震ジェルの貼り付け

* スタンドには地震に備えて耐震ジェルを貼り付ける場所が用意されております。耐震ジェルを貼り付ける際には、[図12]のようにスタンド床面の4箇所に貼り付けてください。



[図12] 耐震ジェルの貼付位置

* 耐震ジェルを使用した場合、設置面に变色/剥がれが生じることがあります。設置面にご注意ください。

6. 取り扱い上のお願ひ

- * シャッターやブラインドまたは網戸などによって本体の前/背面を遮ると、auレピータの性能が発揮できない恐れがあります。
- * 本体周辺の金属材質の構成物が大きいまたは多い場合、auレピータの性能が発揮できない恐れがあります。
- * 本体前面に家具またはその他障害物を設置すると、auレピータの性能が発揮できない恐れがあります。
- * 本体設置後に本体の向きを変更したり移動させると、auレピータの性能が発揮できない恐れがあります。
- * 天災地変によるauレピータの落下または、破損の恐れがあるため、添付品の耐震ジェルを使用してきちんと固定させた後、お使いください。

7. 故障かな?と思ったら

- * 全ての電源LEDランプが消えている場合

本装置は電源が入っている場合は、電源LEDランプ（緑色）が常に点灯しています。

電源LEDランプ（緑色）が点灯しない場合は、電源が入っていない可能性がありますので、以下を確認してください。

- ACアダプタのDCコネクタが装置本体に正しく差し込まれているか確認してください。
- ACアダプタとACケーブルが正しく差し込まれているか確認してください。
- ACケーブルの電源プラグが電源コンセントに正しく差し込まれているか確認してください。

上記を確認しても、LEDランプ（緑色）が点灯しない場合は、故障である可能性がありますので、お客様窓口までご連絡ください。

- * 異常LEDランプ（赤色）が点灯している場合

電源 (緑or赤or"-")	異常 (赤or"-")	DL (緑or赤or"-")	UL (緑or赤or"-")	対処法
緑 (点滅)	赤 (点滅)	-	-	受信可能な電波が見つからない場合に表示されるエラーコードです。受信可能な電波が見つかった場合、このエラーは解消されます。この状態が継続する場合は、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントからはずして、お客様窓口にご連絡ください。
赤 (点灯)	赤 (点灯)	-	-	本体内部の温度が正常動作温度範囲を超えたため、安全面より機能を休止しました。設置場所の通気の問題がないか確認してください。内部の温度が正常動作温度範囲になるとエラーは自動で復旧しますが、頻繁に表示される場合は、設置場所の変更が必要となりますので、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントからはずして、お客様窓口にご連絡ください。

-	赤 (点灯)	-	-	正常に動作していない可能性があります。ACアダプタの電源プラグの抜き差しを行い、復旧するか確認してください。復旧しない場合は、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントからはずして、お客様窓口にご連絡ください。
緑 (点灯)	赤 (点灯)	赤 (点灯)	-	入力された電波が強くなり、または一時的にa uレピータの出力が大きくなった場合に、このエラーコードを表示し、自動的に機能を停止します。自動的に復旧しますが、復旧しない場合は、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントからはずして、お客様窓口にご連絡ください。
緑 (点灯)	赤 (点灯)	-	赤 (点灯)	
-	赤 (点灯)	赤 (点灯)	-	故障している可能性があります。ACアダプタの電源プラグの抜き差しを行い、復旧するか確認してください。復旧しない場合は、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントからはずして、お客様窓口にご連絡ください。
-	赤 (点灯)	-	赤 (点灯)	

* 本装置はLTE10MHzに拡張した場合、LTE15MHzを識別して自動に再起動を行います。自動再起動によるLED動作は装置に電源を入れる時と同様であり、これは故障ではありません。

8. 製品仕様

* 仕様一覧

項目	諸元	備考
電源	AC 100V 50Hz/60Hz	
消費電力	約20W(最大)	
外形寸法	約176mm(W) X 約251.5mm(H) X 約63mm(D)	スタンドを含む
質量	約2.0kg以下	スタンドを含む、ACケーブルを除く
動作環境	温度：5～35℃	
	湿度：5～95%	

* 材料一覧

使用箇所	使用材質
本体外装ケース	ポリカーボネート樹脂
スタンド本体	ポリカーボネート樹脂
耐震ジェル	ポリウレタン
ACアダプタ本体	ABS樹脂
ACケーブル	ポリ塩化ビニル
DCケーブル	ポリ塩化ビニル

お客様窓口

※故障・解約の際は、下記までご連絡ください。

- ご自宅に設置のお客様（主に個人契約のお客様）
【お客様センター（KDDI株式会社）】
 - au携帯電話から
局番なし 157（無料）
 - 一般電話から
0077-7-111（無料）
（受付時間 9:00 ～ 20:00）
 - 事務所、店舗等に設置のお客様（主に法人契約のお客様）
【法人お客センター（KDDI株式会社）】
 - 0120-996-794（無料）
 - 平日 9:00 ～ 19:00
 - 土・日・祝日 9:00 ～ 18:00
-